事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画) 21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 26 日 作成 20年度決算把握後 平成 21 年 10 月 9 日 作成															
事務事業名 熊本県精神保健協会参画事業								マニフェスト 関連	全庁横即題以		集中プラン				
総合							7.7 7.1	部 健康福祉部 課 福祉課	ß	課長名 担当者名	古武城 猿渡				
計画		施 策 16 高齢者・障がい者の自立促進と社会参加					所属	所属班 障がい福祉班 (内線) 2134							
体系							法令	法令根拠							
	予算科目 会計 款 項 目 事業連番 20年度で									で終了 21年度から開始 成果優先度評価結果 12 コスト削減優先度評価結果 6					
事	事業期間 □ 単年度のみ ▼ 単年度繰返(開始年度 昭和35 年度) □ 期間限定複数年度 (~ 年度) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)														
県精業精回)	民は解析	R健のI の流れ R健福社	る精神保(正しい知 し) 社に関す	識の普 る知識	及を図 ² の普及	る。	重がい者への理	1解を深めるた		等の活動を支援 施する「熊本県:					
			屋の部(I												
(1)	手	段(主	業の目的 な活動))					21年月	度計画(21年 月	まに計画して!	いる主な活動	力) (PL.	AN)	
県	えに	対する	5精神保	健福祉	の啓発		熊本県精神保	健福祉協会が		と同じ。					
う啓	発	事業等	等の活動を	を支援 ⁻	するため	か負担金を支払	らった。								
									⑤活動 ア	助指標(事務事 活動回数	業の活動量を	表す指標) =(①の指	票 (単 【	(位) 回
2	対	象(誰	、何を対	象に	してい	るのか) * 人。	や自然資源等	<u> </u>	: ^一 イ ⑥対3	象指標(対象の	大きさを表す指	≦標) =②の指	標	(単	(位)
熊	本県	具精神 (保健福祉	協会					$\Rightarrow \frac{\mathcal{T}}{\mathcal{T}}$	協会数					個
	③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)											^(位) 人			
						的に結び付け	るのか)		1 ⑧上 <u>(</u>	立成果指標(J	上位目的の達成	度を表す指標	票) = ④	の指標 (単	(位)
	 ④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 適切な介助支援を受けられる ⑥ 上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) → ア・介護支援を受けている障がい者ー人当たりのサービス量 ま中/月 (2) 総事業費・指標等の推移 														
(2)	形	争来的	質•指標	寺の作	単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 ^{目標(当初予算)}	22年度 (目標)	23年度 (予定)	1	全体計画	E度
						大顺(D(新)	大侧((八异)	H W(- 1)3 1 9F7	大順(以升)	口述(コツ1 奔)	(日保)	(丁)(上)		~ #	
		財	国庫支出 都道府県支	出金	千円 千円	天順(八事)	大順((八异)	H IM (1977)	犬傾(八芽)	口际(コ1//) 1 奔/	(日1示/	(] () ()	(期	~ т	
	事	財 源	都道府県支	え出金	千円 千円 千円	大順(N(井)	大順((八芽)	F W (- D) 1 347	大順((人 莽)	口际(司切1)并/	(日/示/	(1/圧)	(期間限:	~ 4	
投	事業费	財源内訳	都道府県支地方(その(繰入る	E出金 責 也 金	千円 千円 千円								総トー	~ #	
投入	業	財 源 内 訳 (A)	都道府県支 地方(その(繰入会 一般財)事業	EH金 責 也 金 源 費 計	手円 手円 手円 手円 手円	50	大旗(八子) 	60	<u> </u>	60	(日保) 60 60	(了左) 60 60	。間	~ #	0
投入量	業	財 源 内 (A)	都道府県東 地方(その(繰入く 一般財) 事業 うち指定)	t出金 也 金 源 費 計 経費	千円 千円 千円 千円	50	60	60	60	60	60	60	総トータルコ	~ #	0
入	業費	財源 内訳 (A) 正規	都道府県表 地方(その(繰入。 一般財)事業 うち指定	で出金 青 也 金 源 青 書 経 大 素 素 素 素 素 素 素 素 素 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	千円 千円 千円 千円 千円	50	60	60	60	60	60	60	総トータルコ	~ #	0
入	業費 人件費	財源 (A) 正規延 (E)	都道府県支 地方の 一般財 うち指定 うち間外、特別 職員従事 で業務時費 3)人件費	世金 一貫 世金	千千千千千千人 睛开	50 50 4 60 238	60 60 4 60 239	60 60 4 60 239	60 60 4 60 239	60 60 4 60 239	60 60 4 4 60 239	60 60 4 60 239	総トータルコスト間限定複数年度のみ	~ #	0
入	業費 人件費 下	財源 内訳 (A) 正 選 近 (F ル	都道所県支 地方(そのく 繰入く 一般財) 事業定 時間外、特殊 職員従事 職員従事 べ業務時費 コスト(A)	世金 一貫 世金	千千千千千千八 時間	50 50 4 4	60 60 4 60	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60	60 60 4 4	60 60 4 4	60 60 4 60	総トータルコスト間限定複数年度のみ記載)	~ #	0
入	業費 人件費 下	財源 内訳 (A) 正規延 (F) 活動	都道所県支 地方(一般人) 一般財 うち指定。 うち指定。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	世金 一貫 世金	千千千千千千人睛千千	50 50 4 60 238 288	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	総トータルコスト 目標(間限定複数年度のみ記載) 総合	~ #	0
入	業費 人件費 下	財源 (A) 正 近 (E) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D	都道所県支 地方(一線) 1 を	京田金 責 世金 万 費 基	千千千千千千人睛千千回	50 50 4 60 238 288	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	60 60 4 60 239 299	総トータルコスト 目間限定複数年度のみ記載) 総	~ #	0
入	業費 人件費 下	財源 (A) (A) (E)	都道班 (京田金 責 世金 万 費 基	千千千千千千千人睛千千回 個	50 50 4 60 238 288 27	60 60 4 60 239 299 27	60 60 4 60 239 299 27	60 60 4 60 239 299 27	60 60 4 60 239 299 27	60 60 4 4 60 239 299 27	60 60 4 60 239 299 27	総トータルコスト 目標数値 22 間限定複数年度のみ記載) 総合計画 22		0
入量 (3)	業費 人件費 上 事	財源内訳 (A) 正規延(E) 不 新 象 果 成 事	都道班 - 7 (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	道也 金	千千千千千千千	50 50 50 4 60 238 288 27 1 635	60 60 60 239 299 27 1 616	60 60 4 60 239 299 27 1 616	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1	60 60 4 60 239 299 27	総トータルコスト 目標数値間限定複数年度のみ記載) 総合計画		0
入量 (3) (1)	業費 人件費下 上事心	財源内訳 (A) 正規延(Fル) 一方 対 成 位 務事務	都道班 - 7 (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	道也 金	千千千千千千千十 人 明 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	50 50 50 4 60 238 288 27 1 635	60 60 60 239 299 27 1 616 135	60 60 4 60 239 299 27	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1	60 60 4 60 239 299 27	総トータルコスト 目標数値 22 間限定複数年度のみ記載) 総合計画 22		0
入量 (3) (3) (1) 昭和 (2)	業費 人件費下 上事ご記事	財源内訳 (A) 正 近 近 大 対 成 位 務事に (A)	都道形 - 一 - 第 - 2	京出資 (世金) / (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現	千千千千千千千十八時千千回 個人 年時の 民かっそ	50 50 50 4 60 238 288 27 1 1 635 104 意見等 かけは何からの	60 60 60 239 299 27 1 616 135	60 60 60 239 299 27 1 616 123	60 60 4 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 239 299 27 1	総トータルコスト 目標数値 2年 間限定複数年度のみ記載 総合計画 2度		0
入量 (3) (3) (1) 昭和 (2)	業費 人件費下 上事ご記事	財源内訳 (A) 正規延(Fル) 所 象 果 成 一	都道形 - 一 - 第 - 2	京出資 (世金) / (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現	千千千千千千千十八時千千回 個人 年時の 民かっそ	50 50 50 4 60 238 288 27 1 1 635 104 意見等 かけは何からの	60 60 60 239 299 27 1 616 135	60 60 60 239 299 27 1 616 123	60 60 4 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 239 299 27 1	総トータルコスト 目標数値 2年 間限定複数年度のみ記載 総合計画 2度		0
入量 (3) (1) 昭 (2) 特(1)	業費 人件費 トーニー 上 事ご 事変	財源内訳 (A) 正 グラー 活 対 成 位 務の5年 務化 の 事務に	都道地で繰りする。 一事とも関係では、 一事とも関係では、 一事とも関係では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	直 也 金	千千千千千千千八時千千回 個人 けんだり 次 (対する)	50 50 50 60 238 288 27 1 1 635 104 意見等 かけは何からの当時からの	60 60 60 239 299 27 1 616 135 ? いつ頃どん 事業である。	60 60 60 239 299 27 1 616 123 な経緯で開始	60 60 60 239 299 27 1 625 135	60 60 60 239 299 27 1 625 135	60 60 60 239 299 27 1 625 147	60 60 60 239 299 27 1 625	総トータルコスト 目標数値 2年 間限定複数年度のみ記載 総合計画 2度		0
入量 (3) (1) 昭 (2) 特(1)	業費 人件費 下 上 事ご3: 事変 ご	財源内訳 (A) 正規延(Eル) 財源内訳 (A) 正規延(Eル) 財源 (A) が規 (A) が規 (A) が規 (B) が	都道地で繰りする。 一事とも関係では、 一事とも関係では、 一事とも関係では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	直 也 金	千千千千千千千八時千千回 個人 けんだり 次 (対する)	50 50 50 60 238 288 27 1 1 635 104 意見等 かけは何からの当時からの	60 60 60 239 299 27 1 616 135 ? いつ頃どん 事業である。	60 60 60 239 299 27 1 616 123 な経緯で開始	60 60 60 239 299 27 1 625 135	60 60 60 239 299 27 1 625	60 60 60 239 299 27 1 625 147	60 60 60 239 299 27 1 625	総トータルコスト 目標数値 2年 間限定複数年度のみ記載 総合計画 2度		0

	事務事業名	熊本県精神保	健協会参画事業	所属部	健康福祉部	所属課	福祉課	
2			まの事後評価、ただし複数 ^な				i ⊑i nih	
妥当性評.	①政策体系との整	全合性	□ 見直し余地がある ⇒【☑ 結びついている ⇒【	理由】	⇒3評価結果の総括	(SEE) (C	- 尺映	
	この事務事業の目的は市6 か?意図することが結果に			吉果的に精			及につながる。そのことによって、精神 ハていると考える。	
	② 公共関与の妥	·当性	□ 見直し余地がある ⇒【		⇒3評価結果の総括	(SEE)		
	なぜこの事業を市が行わた 税金を投入して、達成する					ことにより、	結果的に精神障がいに対する正しい	
		心不忡	見直し余地がある ⇒【	畑山口	→2証価は用の総括	(CEE) 17	· Eim	
	3 対象・意図の受対象を限定・追加すべきか?		▼ 適切である ⇒【	理由	一つ3計価指末の総括	(SEE) (C	· (又吹	
有效性	④ 成果の向上余	. . 4th	□ 向上余地がある ⇒【	畑山口	⇒3評価結果の総括	(CEE) 12	· Ei uh	
	④ 成木の川上示	16		理由了	一つ計価を大りだら	(SEE) (C	- 汉吹	
	成果を向上させる余地はあ 準とあるべき水準との差異 成果向上が期待できない。	はないか?何が原因で		れた負担金	を支払っている。よって、	向上余地	はないと考える。	
	⑤ 廃止・休止の原	 成果への影響	□ 影響無 ⇒【理由】 •		21年度計画(21年度	に計画し	ている主な活動)(PLAN)	
	事務事業を廃止・休止した の内容は?	場合の影響の有無とそ						
評価	[] ⑥ 類似事業との	統廃合・連携の		目体的な	手段, 事務事業)			
Іш	可能性			A (PI) A	下权,于切于未)			
	目的を達成するには、この 法はないか?類似事業との 類似事業との連携を図るこ が期待できるか?	り統廃合ができるか?	一 統廃合・連携ができる▼ 統廃合・連携ができる他に類似事業がない。		里由】 ふ ⇒3評価結 里由】 ふ	果の総括	(SEE)に反映	
			□ 他に手段がない ⇒【	理由】🏕				
	⑦ 事業費の削減	余地		理由】る	⇒3評価結果の総	》括(SEE)に反映	
效率	成果を下げずに事業費を 関様や工法の適正化、住民の		各市町村の人口によって負		されているため、削減の	余地なし。		
性和		業務時間)の削	□ 削減余地がある ⇒【	理由】「つ	⇒3評価結果の総	注(SEE)に反映	
評価	/ / /	711+111+ VIII+		理由】				
	*やり方を工夫して延べ業務か?成果を下げずにより正 託でできないか?(アウトソ	E職員以外の職員や委 ノーシングなど)	負担金及び補助負担金の支	払い業務の)みであるため、削減余り	也はない。		
公亚	: ⑨ 受益機会·費戶 : 化余地	用負担の適正	□ 見直し余地がある ⇒【	•	⇒3評価結果の総	》括(SEE)に反映	
性	事業の内容が一部の受益	者に偏っていて不公平	✓ 公平・公正である ⇒【 特定の個人ではなく、協会に		を支払っているため、公	平・公正で	· ある。	
評	ではないか?受益者負担 いるか?	が公平・公正になって						
征 3	』 評価結果の総括	(SEE)						
)1次評価者として			(2) 全体総括(振り返り、	反省点)		
	① 目的妥当性 ② 有効性 ③ 効率性 ④ 公平性	区適	i切	b	る。そのことにより、精	神障がいに が安心して	協会の活動を支援することにつなが 対する正しい知識の普及ができ、結 て在宅で生活できる地域づくりができ あると考える。	
4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)								
(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 「廃止」「休止」「目的再設定」「事業統廃合・連携」「事業のやり方改善(有効性改善) (2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)								
■ 事業のやり方改善(効率性改善) ■ 事業のやり方改善(公平性改善) コスト ■ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 10 10 11 12 12 13 14 14 15 15 15 15 15 15								
) 改革, 改善を実理 になし	見する上で解決	すべき課題(壁)とその解決	快策			•	
特								
5	事務事業貢献度	評価結果(施策	の統括課長の総括)					
(1)目的の直結度	9	(直結度高い		直結度中 4~6		度低い 7~9)	
(2)貢献度	12	(貢献度高い	1~3	貢献度中 4~9	貢献	度低い 10~12)	